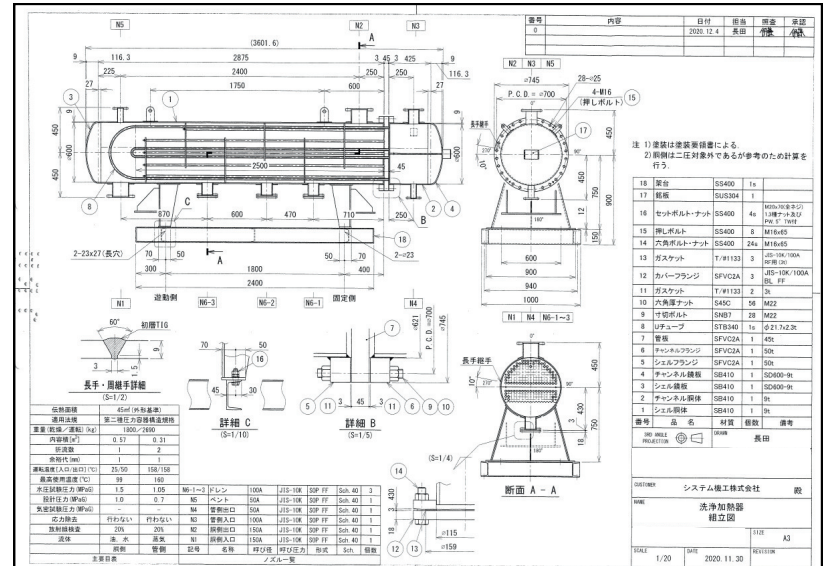
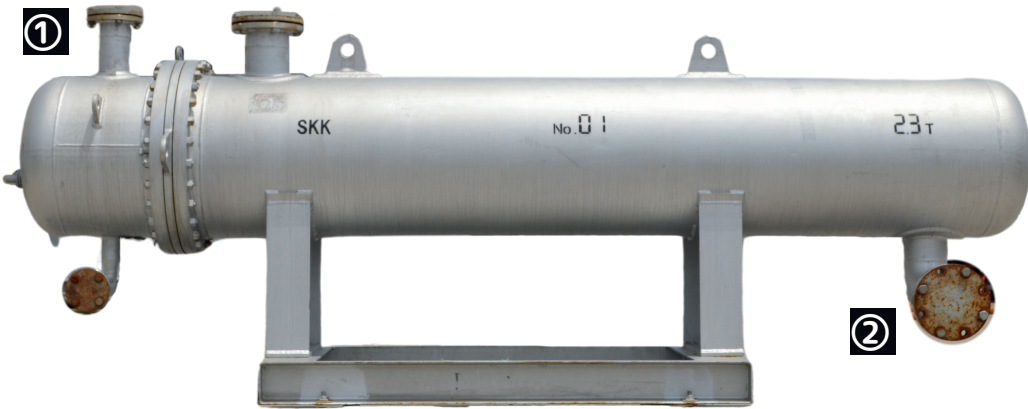


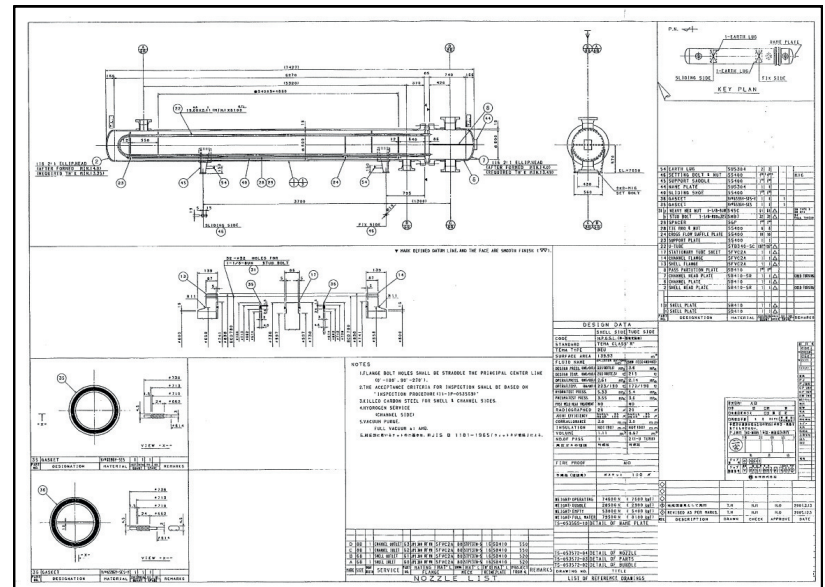
型式	横円筒形多管式
伝熱面積	45平方メートル
最高使用圧力	(胴側) 1.0MPa (管側) 0.7MPa
寸法 (幅×長さ×高さ)	1,100×3,601×1,350
重量	2,300kg

伝熱面積が約36m²の物や約140m²の大型の物も御用意出来ます。



流体を蒸気で加温する機器です。
太い円柱状の胴体に細い多数の円管を配置し、
胴体(シェル)側の流体(油水)と
円管(チューブ)側の流体(蒸気)間で
熱交換を行います。

第二種圧力容器検定受験済み。



様式第1号 国 (第1条関係)

第二種圧力容器
小型ボイラー 個別検定申請書
小型圧力容器

種類	洗浄加熱器	型式の名称	横円筒形多管式	基数	1
最高使用圧力 又は使用圧力	(胴側)1.0MPa (管側)0.7MPa	内容積 (胴側)0.51m ³ (管側)0.31m ³ (計算内容積:管側0.31m ³)			
胴の最大内径	(胴側)600mm (管側)600mm	胴の長さ (胴側)2875mm (管側)425mm			
製造者の氏名及び住所	東海ドック工業株式会社 三重県四日市市白須賀2丁目2番地12号				
個別検定希望地	同上				
交換希望日	令和4年 2月 15日				

令和3年12月20日

住所
申請者 氏名

一般社団法人 日本ボイラ協会会長 殿

備考 1 表題中「第二種圧力容器」、「小型ボイラー」及び「小型圧力容器」のうち、該当しない文字を
まっ黒にする。
2 「最高使用圧力」は使用圧力及び「内容積又は伝熱面積」の欄は、第二種圧力容器にあつて
は最高使用圧力及び内容積を、小型ボイラーにあつては使用圧力及び伝熱面積を、小型圧力容
器にあつては使用圧力及び内容積をそれぞれ記入するものとし、管側又はボイラーに圧力の異なる
部分があるときは、それぞれについて記入すること。
3 氏名を記載し、押印することによって、署名することができる。